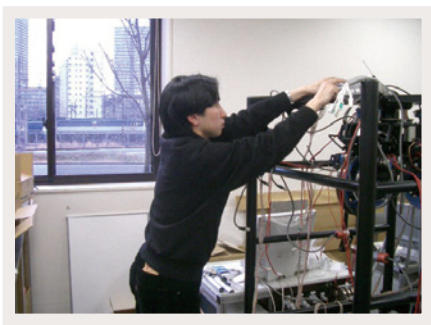


Title	ON時間OFF時間
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学理工学部
Publication year	2018
Jtitle	新版 窮理図解 No.27 (2018. 1) ,p.6- 6
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO50001002-00000027-0006

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.



パラレルリンクマニピュレータ

学生時代はシステムデザイン工学科大西公平教授の研究室でロボット制御の研究をしていました。新川崎タウンキャンパスの研究室でパラレルリンクマニピュレータの調整を行っている時の写真です。窓からJR貨物の車両基地が見えます。キャンパス周辺はだいぶ開発が進んで、当時とは様変わりしています。

久保 亮吾の ON と OFF

最近は意識して OFF を取るようにしています。

演奏は最近あまりしていないので、もっぱら聞く方です。



マンドリンクラブ

学部1年から4年まで慶應義塾マンドリンクラブに所属し、打楽器（パーカッション）を担当していました。写真は、歌劇「ラ・ジョコンダ」より『時の踊り』（作曲：A. Ponchielli）の演奏の様子です。この時はティンパニを担当しました。



初めての国際会議

初めて国際会議で発表した時の写真です。トルコのイスタンブールで開催されたAMC 2006 (The 9th IEEE International Workshop on Advanced Motion Control) という運動制御に関するワークショップです。当時、所属していた研究室にトルコ人の留学生が2名いたので、彼らにイスタンブールの街を案内してもらいました。



慶應テクノモール

ここ数年は毎年「慶應テクノモール（12月に東京国際フォーラムで行われている理工学部主催の展示会）」に出展しています。インフラの研究では、常に産業界やユーザを意識しておくことが重要だと考えています。研究室の学生は基本的に全員が説明員として参加します。ぜひご来場ください。



家族旅行

家族旅行で石垣島と竹富島に行きました。きれいな海、動植物、そして美味しい料理を堪能しました。

